

# ストライカー山本の誕生！ 駒大の猛攻始まる

## 駒澤大学 3-2 青山学院大学

開幕勝利に、安堵の表情を浮かべるイレブン (撮影:佐藤 亮)

9月10日 11:30 日立市民運動公園 陸上競技場

駒大 3 (2-2) 2 青学大  
(8位) (1-0) (10位)

得点者 (アシスト)

[駒] 1分:山本(奥村) [青] 23分:横内(関)  
[駒] 18分:奥村(濱田) [青] 29分:武富(高久)  
[駒] 85分:山本(小牧)

### KOMAZAWA

GK②大石健太(2)  
DF⑨大木 暁(1)  
(87分)⑩三澤祥馬(3)  
DF③三宅 徹(4)  
DF④林堂 眞(4)  
DF②砂川太志(4)  
MF⑤山崎紘吉(4)  
MF⑦碓井鉄平(2)  
MF⑧奥村 情(3)  
MF⑥濱田 宙(4)  
(55分)⑨肝付将臣(4)  
FW⑪湯澤洋介(3)  
(76分)⑩小牧成直(1)  
FW ⑫山本大貴(2)

### S U B

GK⑭檜山昇吾(2)  
DF⑯江川昇吾(4)  
MF⑰板倉直紀(1)  
MF⑱矢野裕貴(4)

### MANAGER

秋田浩一

### AOYAMA

GK①田端信成(4)  
DF⑫金 大樹(4)  
DF⑬阿部 裕紀(4)  
(88分)⑭奈良林賢治(4)  
DF⑮藪 裕史朗(3)  
DF⑯御牧 考介(3)  
MF⑰白井 悠太(3)  
MF⑱樺山翔(4)  
(71分)⑲西田 直斗(3)  
MF⑳横内 宏治(1)  
MF㉑高久 朋輝(4)  
FW㉒関 隼平(4)  
FW㉓武富 尚紀(3)  
(82分)㉔樋口 大(4)

### S U B

GK㉕若尾 直道(3)  
DF㉖山田 一步(4)  
MF㉗地頭園 雅弥(4)  
MF㉘木下 智之(4)

### MANAGER

宮崎純一

[シュート]10:13 [GK]16:14 [CK] 6:10 [直接FK]19:21  
[間接FK] 1:5 [OS] 1:4 [主審]福岡靖人 [観衆]約550人

警告(C)/退場(S)

[駒]43分:山崎紘吉(C) [青]18分:金 大樹(C)  
[青]32分:阿部悠紀(C)

※データの左側が駒大

### 課題と兆し垣間見える 開幕戦

辛酸をなめ続けたリーグ前半は、まるで泥沼に埋もれてしまったかのように勝ち星を掴めず。前期中断を2連勝という最高の形で終えた駒大は、リーグ優勝・インカレ制覇の二冠を目指しここから猛反撃をみせる。

まずは序章となる青山大との開幕戦、前半のホイッスルが鳴り止まぬうちに、ゴールネットは揺らされた。素早いプレスでボールを奪うと相手DFの裏に抜け出したボールに山本が反応し先制。前線からの激しいプレスを中心に駒大の猛攻はその後も続く。サイド攻撃を中心に攻め立てると迎えた18分、碓井の左サイドを縦に一閃した突き抜けるパスを受けた濱田のクロスに「頭で合わせるだけだった」と奥村が追加点を奪う。試合のペースを完全に握ったかと思われたが、その足は次第に止まっていき繋がっていた糸に綻びが生まれる。

始まりは23分、自陣ペナルティエリア前での混戦から奪われた失点だった。ここから、DFとボランチの連携ミスが目立つようになると、この不具合を突かれ相手のパ

スを許すようになってしまい、自然と相手の攻撃機会が増えていく。すると失点からわずか6分後の29分、「ずれたところからパスをだされた」と主将の林堂が試合後に振り返ったように、DFのクリアミスからGKの前に生じたスペースを突かれると、ついに同点弾を叩き込まれる。このとき、序盤の勢いは見る影もなく、選手達の足は完全に止まっていた。

後半を迎えるも、苦しい時間は続いた。流れを変えるために、55分に怪我から復帰したばかりの濱田を下げ肝付を投入するも、相手の勢いは止まらず幾度も駒大ゴールを脅かされる。二枚目の交代カードがきられたのは76分。湯澤に代わっての小牧の采配は的中。85分、その小牧が右サイドを駆けあがると、グランダーで山本に合わせて決勝弾を演出。その後、試合終了間際にはフレッシュな三澤を送り込み守備を厚くすると、相手の猛攻をしのぎきり、3-2で試合終了。

「ディフェンス力での粘りが必要」と試合後に、秋田浩一監督が語るように、序盤の迫力あるプレーを継続し守備をより固めることが後期リーグ攻略の鍵となるだろう。(渡辺 悠太)